



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2017年10月25日 No.197

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

CM Community Museum 地域の宝 学校の宝

わか しし りかいしゃ ぼくまつちょうしゅうはん すふまさのすけ
若き志士の理解者 幕末長州藩のリーダー 周布政之助

でまえじゆぎょう おとす やまぐちしりつゆ だしょうがっこう やまぐちしゆだちく すふちやう ちめい
出前授業で訪れた山口市立湯田小学校のある山口市湯田地区に周布町という地名があります。

ちめい ぼくまつ しゅうしん すふまさのすけ ゆらい すふまさのすけ ひ まさのすけ はか
この地名は、幕末の重臣周布政之助(1823~1864)に由来するもので、周布政之助の碑と政之助の墓

ほひめい あさだこうすけはか まさのすけ ちょうしゅうはんし すふきちえもんかねまさ こ はぎし
(墓碑銘は麻田公輔墓)があります。政之助は、長州藩士周布吉右衛門兼正の子どもとして萩市で

う 生まれました。明倫館で優秀な成績を修め、藩の責任ある役職を務めました。村田清風の藩政改革

ひ つ を引き継ぎましたが、改革の反発を受け辞職しました。その後、保守派が政治を行います。革新派

さいどはんせい たすさ そのうじょうい はん はちがつじゅうはちにち せいはん ちやうしゅうはん
として再度藩政に携わり、尊王攘夷で藩をまとめます。八月十八日の政変をきっかけに、長州藩

きんもん へん お だい じちやうしゅうせいとう う これらの責任を感じ、山口矢原
は禁門の変を起し、第1次長州征討を受けることになりました。これらの責任を感じ、山口矢原

げんやまぐちし さいわいちやう よしとみどうへ えてい じしん いがい かいどう う てき
(現山口市幸町)の吉富藤兵衛邸で自刃しました。「遺骸を街道のそばに埋めよ、自分の霊が敵を

お かせ ゆいごん せきしゅうかいどう まいそう まさのすけ き とたかよし たかすぎしんざく
追いつくぞう。」という遺言で、石州街道のそばに埋葬されました。政之助は、木戸孝允や高杉晋作

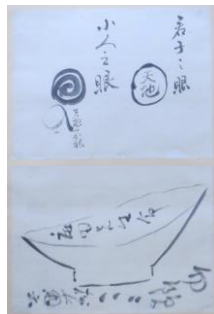
より かいしゃ いとうひろふみ みっこうりゅうがく ちやうしゅう たす いっぽう ざけ す しっぱい
らの良き理解者であり、伊藤博文らの密航留学(長州ファイブ)を助けてました。一方、酒が過ぎて失敗

き とたかよし きづか え か することもあり、木戸孝允はそれを気遣う絵を描いています。

参考文献『周布政之助小伝』大谷喜信



周布政之助肖像 (山口博物館蔵)



木戸孝允戯画 (山口博物館蔵)



周布政之助の碑 (山口市周布町)



周布政之助の碑

ゆ だ おんせんがい なか いのうえこうえん
湯田温泉街の中に井上公園があります。ここは、井上馨の旧宅地で、園内に「七卿の碑」が建て

られていて、この碑は、「七卿落ち」に由来しています。「七卿落ち」とは、八月十八日の政変に

より、公武合体派に敗れて失脚した尊攘急進派の三条実美ら7名の公卿が、京都から長州に落

ち延びた出来事のことです。また、公園には、三条実美が滞在した何遠亭が復元されています。



七卿の碑 (山口市湯田温泉)



何遠亭 (山口市湯田温泉)



七卿落図 (山口博物館蔵)



山口博物館では、周布政之助の遺品や七卿落ちに関わる資料を展示中です。ぜひご覧ください。